

2022 年 2 月 24 日

「第 195 回あしぎん景況調査」について

足利銀行（頭取 清水 和幸）のシンクタンクであるあしぎん総合研究所（社長 荒井 大）は、第 195 回あしぎん景況調査を実施しましたので、その結果を別紙のとおり発表いたします。今回のポイントは下記のとおりです。

記

<調査結果のポイント>

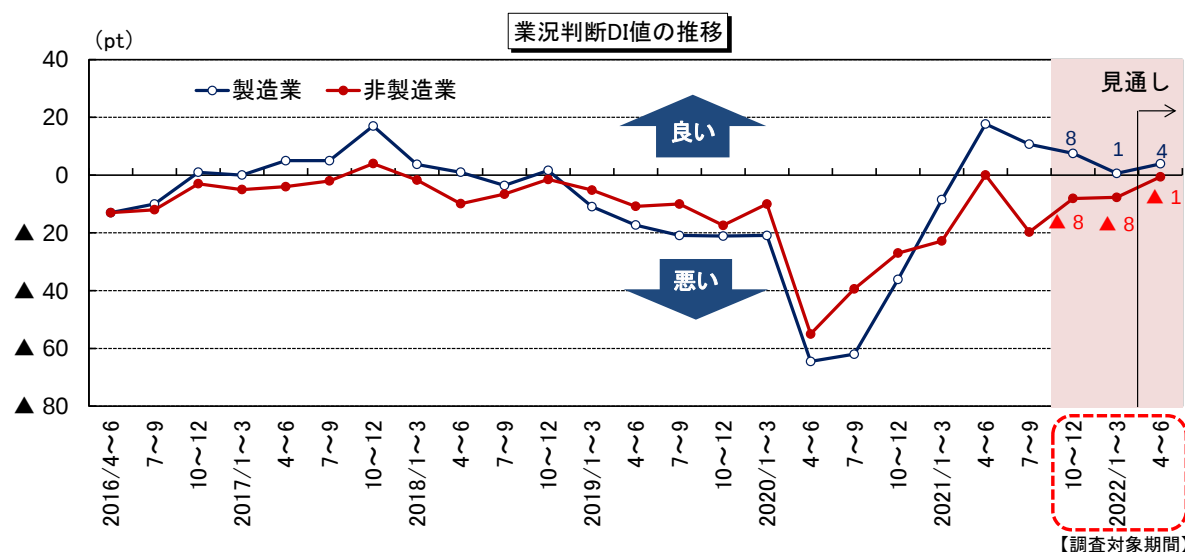
足元の感染再拡大等により製造業が下振れ・悪化、
非製造業が改善足踏みも、先行きは緩やかに改善の見通し

■ 製造業

2022/1-3 月期の景況感（業況判断 DI 値:1）は、供給制約と原材料価格の高騰が続くことから、21/10-12 月期（同:8）からさらに悪化する見込み。先行き 22/4-6 月期（同:4）は、供給制約が緩和し、生産活動が正常化へ向かうことに対する期待感などから、景況感は改善する見通し。もっとも、その改善度合いは鈍く、オミクロン株流行が、企業の先行きに対する警戒感を強めている様子が伺える。

■ 非製造業

2022/1-3 月期の景況感（業況判断 DI 値:▲8）は、オミクロン株流行が下押し圧力となり、改善が足踏みする見込み。先行き 22/4-6 月期の業況判断 DI 値は、▲1 まで改善する見通し。ただし、感染再拡大による経済活動の制限度合いが強まることには留意する必要がある。



以上

本件に関するお問い合わせ先

(株)あしぎん総合研究所 産業調査部 中三川 Tel 028-908-6128



足利銀行



足利銀行

栃木県宇都宮市桜4丁目1番25号 〒320-8610

TEL.028-622-0111(大代表) www.ashikagabank.co.jp

第 195 回 あしぎん景況調査

(2022 年 2 月実施)

株式会社 あしぎん総合研究所

第195回 あしぎん景況調査

「足元の感染再拡大等により製造業が下振れ・悪化、
非製造業が改善足踏みも、先行きは緩やかに改善の見通し」

1. 調査結果のポイント

【製造業】

(1) 2021/10-12 月期実績・2022/1-3 月期見込み

・2021/10-12 月期の業況判断DI 値は8 となった。企業の景況感は、21/4-6 月期をピークに悪化が続いている。夏場から続く東南アジアにおける新型コロナ感染拡大を背景とした供給制約が継続していることに加え、原材料価格の高騰による企業収益の悪化が、企業の景況感回復の重石となった。足元 22/1-3 月期（業況判断DI 値：1）も、供給制約と原材料価格の高騰が続くことから、景況感は21/10-12 月期からさらに悪化する見込み。

・経営上の問題点は、前回調査に続き「商品（原材料）仕入価格の上昇」が1 位となった。2 位が「需要減退」、3 位が「生産設備の不足・老朽化」と続く。

(2) 2022/4-6 月期見通し

・先行き 2022/4-6 月期（業況判断DI 値：4）は、供給制約が緩和し、生産活動が正常化へ向かうことに対する期待感などから、景況感は改善する見通し。もっとも、その改善度合いは鈍く、オミクロン株流行が、企業の先行きに対する警戒感を強めている様子が伺える。

【非製造業】

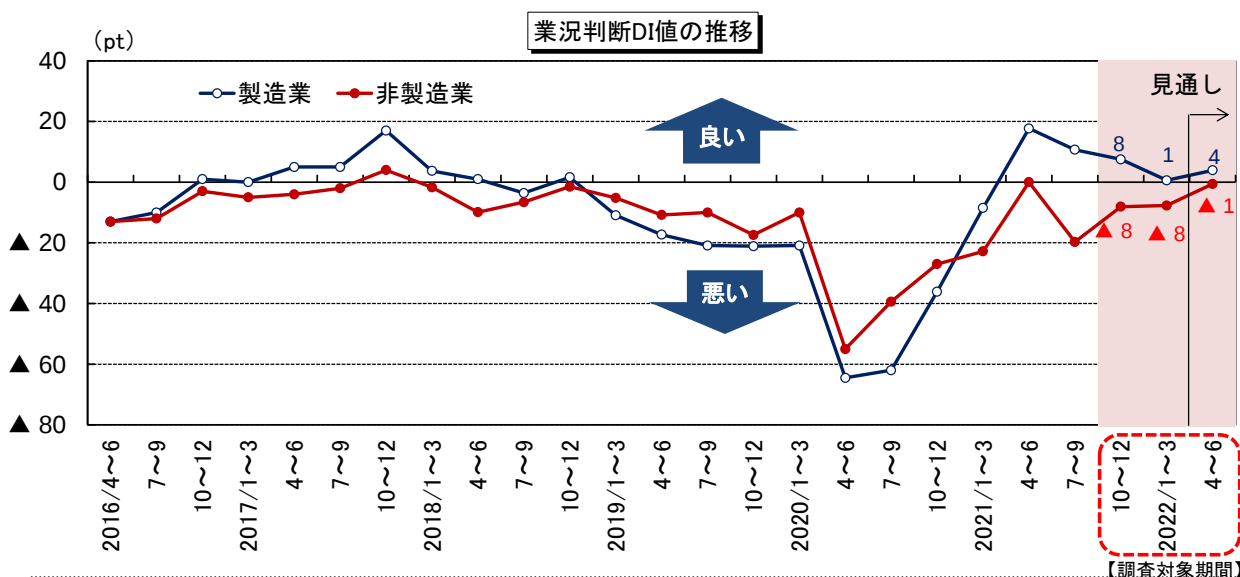
(1) 2021/10-12 月期実績・2022/1-3 月期見込み

・2021/10-12 月期の業況判断DI 値は▲8 と、緊急事態宣言の解除を背景に、経済活動の再開が進んだことで景況感は改善に向かった。足元 22/1-3 月期（同：▲8）は、オミクロン株流行が下押し圧力となり、景況感の改善が足踏みする見込み。

・経営上の問題点は、前回調査に続き「需要減退」が1 位となった。2 位が「競争激化」、3 位が「従業員不足」と続く。また、4 位は「商品（原材料）仕入価格の上昇」となった。

(2) 2022/4-6 月期見通し

・先行き 2022/4-6 月期の業況判断DI 値は、▲1 まで改善する見通し。ただし、感染再拡大による経済活動の制限度合いが強まることには留意する必要がある。



DI (Diffusion Indexの略) について

(説明) DI とは、有効回答企業数の合計を 100% として「増加（好転）」とする企業の割合から「減少（悪化）」とする企業の割合を差し引いた数値である。たとえば業況に関するDI 値がプラスのときは業況は好転、したがって景気は上昇・拡大局面、マイナスのときは下降・縮小局面と、景気の方角性を判断する指標として利用されていることから「景気動向指数」といわれる。本調査では、DI の「値」がプラスのときは符号なし、マイナスのときは▲で符号を表示する。

2. 業界天気図

業況判断 DI 値の天気図について、今期(2022/1-3 月期見込み)を、前期(2021/10-12 月期実績)と比べると、製造業は「鉄鋼・非鉄」、「精密機械」などを中心に 8 業種で悪化、非製造業は「運輸」が改善する見込み。来期(2022/4-6 月期見通し)については、製造業が「鉄鋼・非鉄」、「輸送用機械」などで改善、非製造業は「小売」、「運輸」が改善するほか、「サービス」がプラス圏で推移する見通し。

業界天気図

業種	実績 2021/10~12	見込み 2022/1~3	見通し 2022/4~6	実績 2021/10~12	変化方向	見込み 2022/1~3	変化方向	見通し 2022/4~6
製造業	8	1	4		→		→	
飲・食料品	26	11	11		↘		→	
繊維品	▲ 13	6	19		↗		↗	
木材・木製品	▲ 20	▲ 30	▲ 60		↘		↘	
紙・パルプ	15	8	▲ 8		↘		→	
化学品	0	▲ 11	0		↘		↗	
プラスチック	13	0	0		↘		→	
窯業・土石	▲ 14	0	▲ 10		↗		→	
鉄鋼・非鉄	19	0	21		↘		↗	
金属製品	▲ 8	▲ 8	3		→		→	
一般機械	22	5	2		↘		→	
電気機械	3	▲ 3	8		→		→	
輸送用機械	▲ 23	▲ 17	▲ 3		→		↗	
精密機械	54	21	21		↘		→	
その他	8	12	8		↗		↘	

業種	実績 2021/10~12	見込み 2022/1~3	見通し 2022/4~6	実績 2021/10~12	変化方向	見込み 2022/1~3	変化方向	見通し 2022/4~6
非製造業	▲ 8	▲ 8	▲ 1		→		→	
建設	▲ 17	▲ 17	▲ 25		→		→	
卸売	▲ 2	▲ 2	6		→		→	
小売	▲ 18	▲ 21	▲ 4		→		↗	
運輸	▲ 11	▲ 10	13		↗		↗	
サービス	2	4	6		→		→	

* 天気図の説明

(数字は業況判断DI値)

						
快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	雨	大雨
41以上	26~40	11~25	10~▲10	▲11~▲25	▲26~▲40	▲41以下

3. 調査要綱

- ・ この調査は足利銀行の営業地域(栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県の 4 県)の景況感を把握するため、定期的にアンケートを実施しているものである。
- ・ 調査実施時期は 2022 年 1 月上旬～下旬、調査対象期間は 2021 年 10～12 月期実績、2022 年 1～3 月期実績見込み、2022 年 4～6 月期見通しである。
- ・ 調査対象企業数 1,610 に対し、有効回答企業数 833 社、有効回答率は 51.8%であった。回答企業の業種別、所在地・規模別構成は以下のとおりである。

(1) 業種別構成 (単位：社、%)

	企 業 数		うち 中小企業	
合 計	833	(100.0)	627	(100.0)
製 造 業	361	(43.3)	307	(49.0)
飲・食料品	38	(4.6)	30	(4.8)
繊 維 品	16	(1.9)	16	(2.6)
木材・木製品	10	(1.2)	10	(1.6)
紙・パルプ	13	(1.6)	10	(1.6)
化 学 品	9	(1.1)	8	(1.3)
プラスチック	24	(2.9)	20	(3.2)
窯業・土石	21	(2.5)	19	(3.0)
鉄鋼・非鉄	26	(3.1)	22	(3.5)
金 属 製 品	39	(4.7)	34	(5.4)
一 般 機 械	41	(4.9)	36	(5.7)
電 気 機 械	38	(4.6)	33	(5.3)
輸送用機械	36	(4.3)	29	(4.6)
精 密 機 械	24	(2.9)	16	(2.6)
そ の 他	26	(3.1)	24	(3.8)
非 製 造 業	472	(56.7)	320	(51.0)
建 設	94	(11.3)	89	(14.2)
卸 売	98	(11.8)	75	(12.0)
小 売	77	(9.2)	17	(2.7)
運 輸	72	(8.6)	59	(9.4)
サ ー ビ ス	131	(15.7)	80	(12.8)

()内は構成比

(2) 所在地・規模別構成 (単位：社、%)

	合 計	うち 中小企業	栃木県内		栃木県外	
				うち 中小企業		うち 中小企業
合 計	833	627	466	346	367	281
	(100.0)	(75.3)	(55.9)	(41.5)	(44.1)	(33.7)
製 造 業	361	307	190	157	171	150
	(100.0)	(85.0)	(52.6)	(43.5)	(47.4)	(41.6)
非製造業	472	320	276	189	196	131
	(100.0)	(67.8)	(58.5)	(40.0)	(41.5)	(27.8)

()内は構成比

(注 1) 企業規模は従業員数による。

製造、建設、運輸の 3 業種は 300 人以上、
卸売、サービスの 2 業種は 100 人以上、
小売は 50 人以上を大企業とし、それ未満
を中小企業とした。

(注 2) 表中および文中の「卸売業」、「小売業」、
「サービス業」に含まれる業種は次の通り。

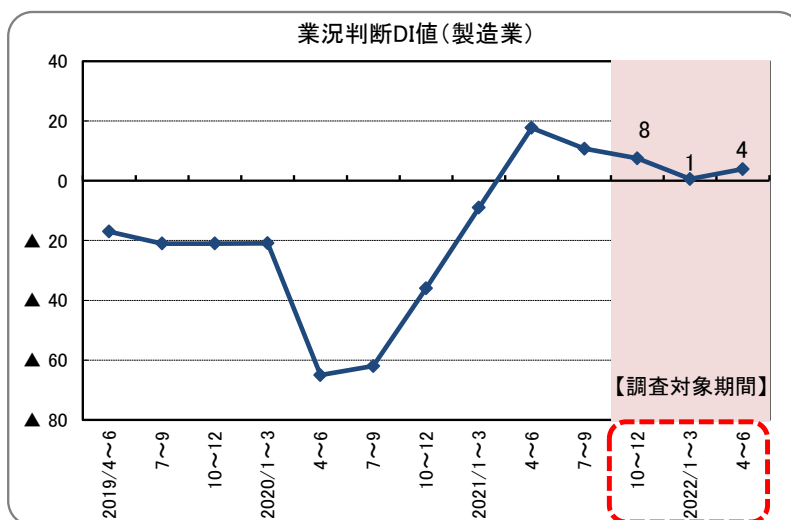
- ・卸売業 ----- 繊維・衣服等、飲・食料品、建築
材料・鉱物・金属材料等、機械器
具、その他卸売業
- ・小売業 ----- 百貨店、総合スーパー、織物・衣
服・身の回り品、飲・食料品、自
動車・自転車、家具・じゅう器・
機械器具、その他の小売業
- ・サービス業 ----- 情報通信、不動産、飲食店、宿泊、
専門サービス、洗濯・理容、その
他の生活関連サービス業、娯楽、
廃棄物処理、自動車整備、機械等
修理、物品賃貸、広告、その他の
事業サービス、その他のサービス
業

4-1 業況判断DI値

(1) 製造業

- ・ 今期は1と前期比7ポイント低下した。来期は4と今期比3ポイント上昇する見通し。
- ・ 業種別にみると、今期は「鉄鋼・非鉄」(前期 19→今期 0)、「精密機械」(前期 54→今期 21)などの業種で悪化する見込み。
- ・ 来期は「木材・木製品」が▲60 と大幅な悪化がみられる。住宅ローン減税の控除率の改定※を前にした住宅の駆け込み需要の反動減が影響している可能性がある。他方、「鉄鋼・非鉄」(今期 0→来期 21)のほか、供給制約の緩和から「輸送用機械」(今期▲17→来期▲3)などの業種で改善する見通しとなっている。ただし、原材料価格の高騰やサプライチェーンの停滞による供給制約等が生産活動に与える影響には引き続き注視する必要がある。

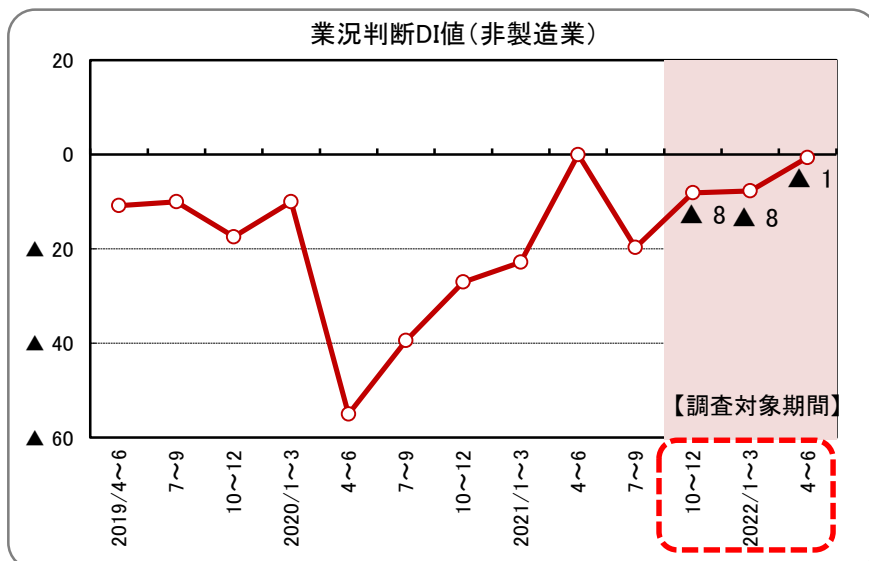
※住宅ローン減税の控除率は、来年度、(年末のローン残高×1.0%) から (年末のローン残高) ×0.7%に下方改定される。



業 況 判 断 D I 値		
業種別順位 (今期)		
業 種	今 期 2022/1~3	来 期 2022/4~6
精密機械	21	21
その他	12	8
飲・食料品	11	11
紙・パルプ	8	▲ 8
繊維品	6	19
一般機械	5	2
プラスチック	0	0
窯業・土石	0	▲ 10
鉄鋼・非鉄	0	21
電気機械	▲ 3	8
金属製品	▲ 8	3
化学品	▲ 11	0
輸送用機械	▲ 17	▲ 3
木材・木製品	▲ 30	▲ 60

(2) 非製造業

- ・ 今期は▲8と前期と同水準となった。来期は▲1と今期比7ポイント上昇する見通し。
- ・ 業種別にみると、今期は「サービス」を除く業種でマイナス水準となる見込み。
- ・ 来期は、「卸売」、「運輸」でプラス圏に転じる見通し。「サービス」はプラス圏を維持する見通しであるが、オミクロン株の感染が拡大していることから、先行きの不確実性は大きく、影響を注視する必要がある。

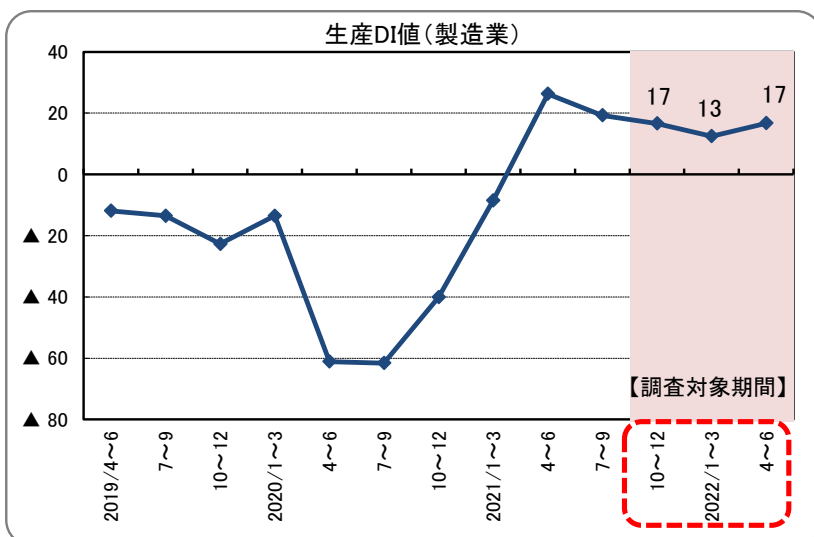


業 況 判 断 D I 値		
業種別順位 (今期)		
業 種	今 期 2022/1~3	来 期 2022/4~6
サービス	4	6
卸売	▲ 2	6
運輸	▲ 10	13
建設	▲ 17	▲ 25
小売	▲ 21	▲ 4

4-2 生産・売上DI値

(1) 製造業

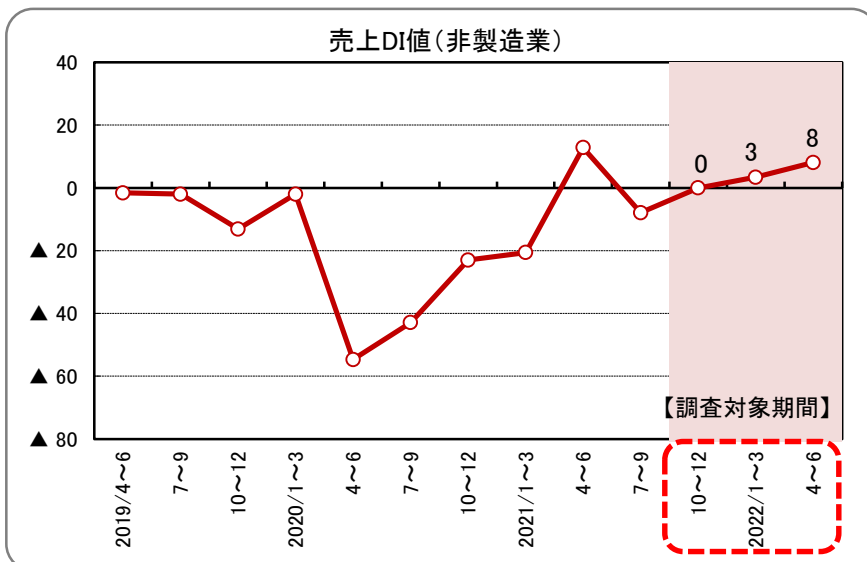
- ・ 今期は13と前期比4ポイント低下した。来期は17と今期比4ポイント上昇する見通し。
- ・ 業種別にみると、今期は「金属製品」(▲3)、「輸送用機械」(▲14)を除く業種でプラス水準となる見込み。来期は「木材・木製品」(▲10)と「窯業・土石」(▲10)を除く業種でプラス圏となる見通し。



生産DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	2022/1~3	2022/4~6
一般機械	29	17
精密機械	29	25
繊維品	25	19
紙・パルプ	23	8
化学品	22	33
その他	19	8
飲・食料品	16	43
電気機械	16	13
鉄鋼・非鉄	15	31
プラスチック	8	17
木材・木製品	0	▲10
窯業・土石	0	▲10
金属製品	▲3	11
輸送用機械	▲14	11

(2) 非製造業

- ・ 今期は3と前期比3ポイント上昇した。来期は8と今期比5ポイント上昇する見通し。
- ・ 業種別にみると、今期は「卸売」、「サービス」、「運輸」がプラス水準となる見通し。来期は「小売」がプラス圏に転じる一方、「建設」はさらに悪化する見通し。

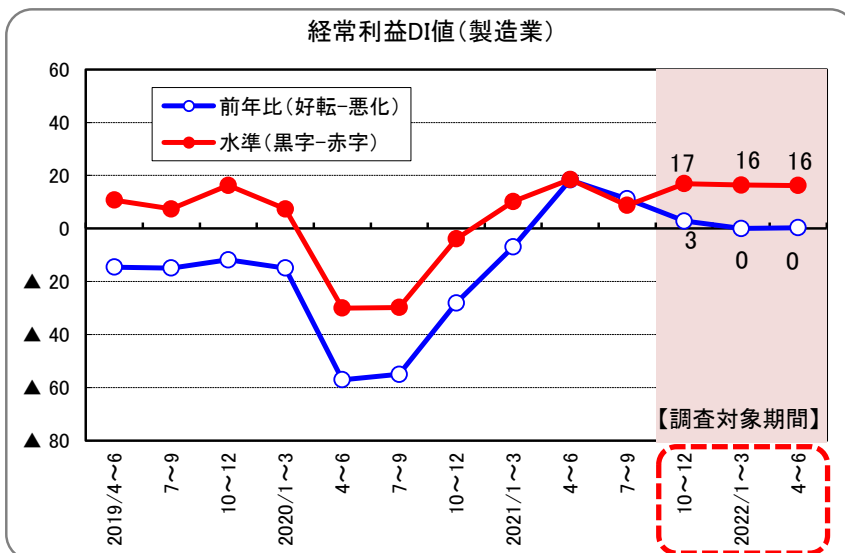


売上DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	2022/1~3	2022/4~6
卸売	11	18
サービス	10	16
運輸	8	24
建設	▲7	▲24
小売	▲9	7

4-3 経常利益DI値

(1) 製造業

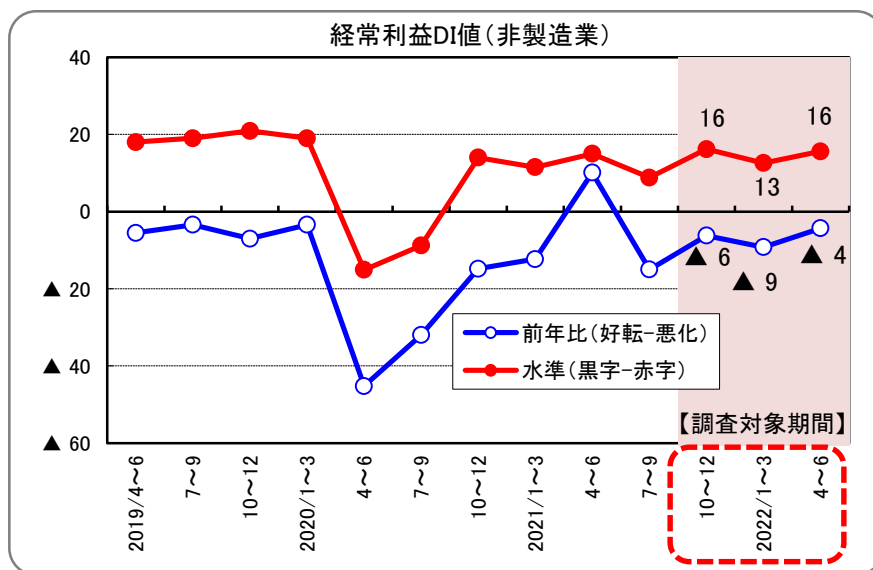
- 前年比増減DI値をみると、今期は0と前期比3ポイント低下した。来期は0と今期と同水準となる見通し。業種別にみると、今期は供給制約の影響を受ける「輸送用機械」などを中心に5業種でマイナスとなる見込み。来期は、減産を見通す「木材・木製品」などを中心に6業種でマイナスとなる見通し。
- 利益水準DI値(黒字企業割合-赤字企業割合)をみると、今期は16と前期比1ポイント低下した。来期は16と今期と同水準となる見通し。



経常利益前年比増減DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	2022/1~3	2022/4~6
精密機械	30	13
飲・食料品	16	8
鉄鋼・非鉄	15	8
紙・パルプ	8	▲8
その他	8	16
繊維品	6	6
一般機械	2	▲5
木材・木製品	0	▲40
化学品	0	11
輸送用機械	▲3	8
電気機械	▲8	3
プラスチック	▲8	▲8
金属製品	▲23	▲15
窯業・土石	▲38	▲10

(2) 非製造業

- 前年比増減DI値をみると、今期は▲9と前期比3ポイント低下した。来期は▲4と今期を5ポイント上回る見通し。業種別にみると、今期は需要が回復に向かう「サービス」がプラス圏となる見通し。ただし、22年1月中旬以降、調査対象地域(栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県の4県)は、まん延防止等重点措置の対象地域となるなど、企業収益の下振れ懸念は高まっている。
- 利益水準DI値をみると、今期は13と前期比3ポイント低下した。来期は16と今期を3ポイント上回る見通し。

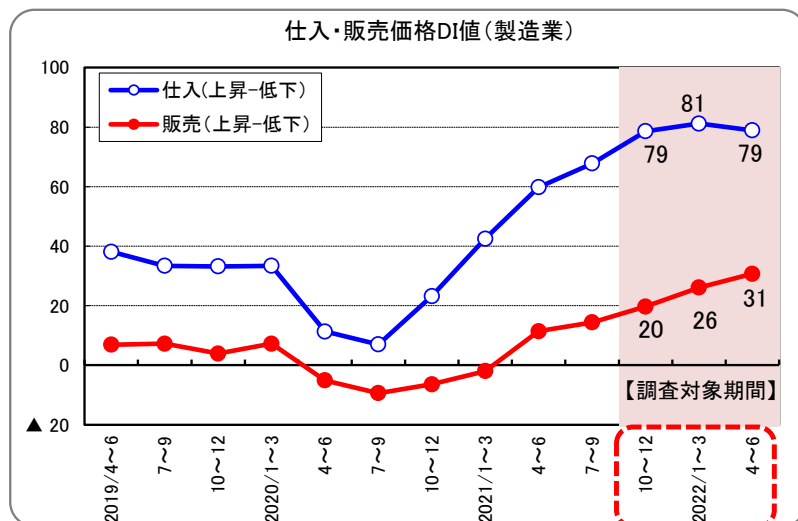


経常利益前年比増減DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	2022/1~3	2022/4~6
サービス	6	5
卸売	1	2
小売	▲18	▲1
運輸	▲19	▲8
建設	▲26	▲24

4-4 仕入・販売価格 DI 値

(1) 製造業

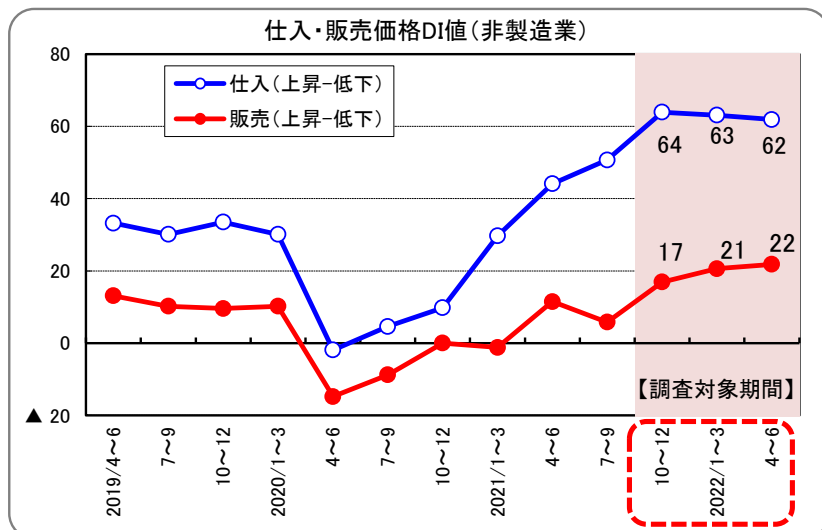
- 仕入価格 DI 値をみると、今期は 81 と前期比 2 ポイント上昇した。来期は 79 と今期を 2 ポイント下回る見通し。業種別にみると、「鉄鋼・非鉄」(今期 100→来期 85)などの業種を中心に、仕入価格の上昇は一般感が見られるものの、DI 値は依然高水準にある。
- 販売価格 DI 値をみると、今期は 26 と前期比 6 ポイント上昇した。来期は 31 と今期を 5 ポイント上回る見通し。



仕入価格(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 2022/1~3	来期 2022/4~6
木材・木製品	100	100
鉄鋼・非鉄	100	85
金属製品	95	87
精密機械	92	96
化学品	89	89
その他	85	85
輸送用機械	83	86
窯業・土石	81	91
一般機械	81	76
プラスチック	79	67
飲・食料品	76	76
電気機械	66	61
繊維品	56	50
紙・パルプ	46	69

(2) 非製造業

- 仕入価格 DI 値をみると、今期は 63 と前期比 1 ポイント低下した。来期は 62 と今期を 1 ポイント下回る見通し。業種別にみると、「運輸」(今期 83→来期 80)や「建設」(今期 79→来期 78)などの業種を中心に仕入価格 DI 値が高止まりしている。原油高を背景とした燃料価格の高騰や、鉄や木材など建設資材価格の高騰が影響しているとみられる。
- 販売価格 DI 値をみると、今期は 21 と前期比 4 ポイント上昇した。来期は 22 と今期を 1 ポイント上回る見通し。



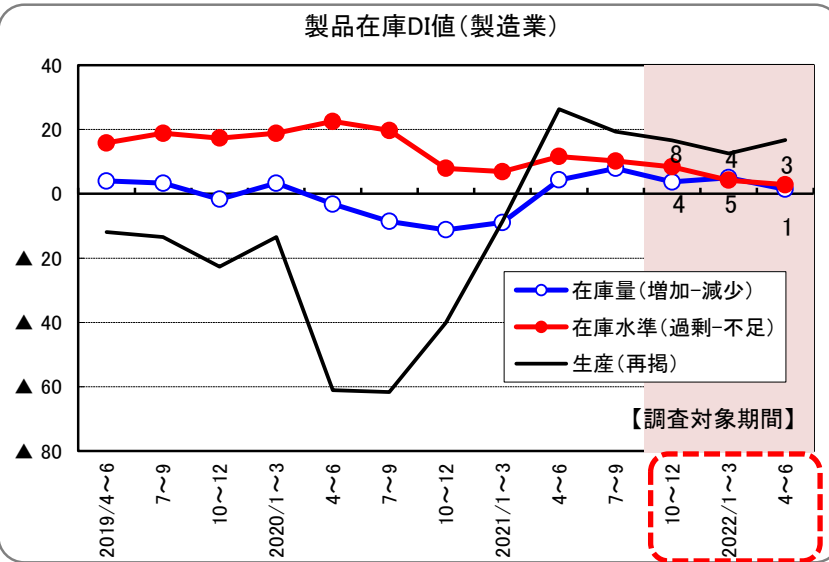
仕入価格(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 2022/1~3	来期 2022/4~6
運輸	83	80
建設	79	78
卸売	62	64
小売	51	46
サービス	49	49

販売価格(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 2022/1~3	来期 2022/4~6
卸売	44	48
小売	24	25
サービス	13	12
建設	13	12
運輸	10	15

4-5 在庫量と在庫水準 DI 値

(1) 製造業

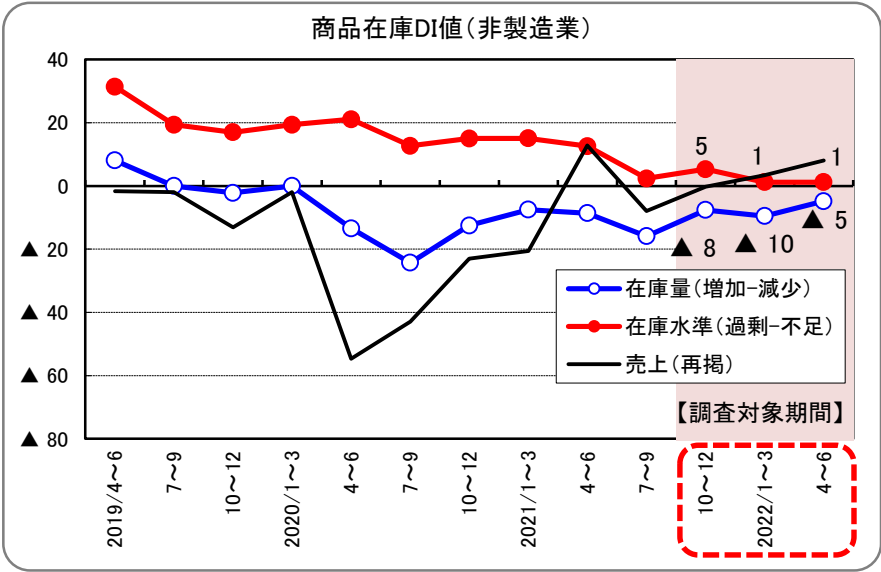
- 前年比増減 DI 値をみると、今期は 5 と前期比 1 ポイント上昇した。来期は 1 と今期を 4 ポイント下回る見通し。
- 適正水準比 DI 値(在庫過剰-在庫不足企業割合)をみると、今期は 4 と前期比 4 ポイント低下した。来期は 3 と今期を 1 ポイント下回り、過剰感が弱まる見通し。20/7-9 月期を底として挽回生産が本格化する中、21/4-6 月期以降、在庫量は増加に転じた。先行き 22/4-6 月期にかけて在庫水準は過剰感が弱まり、適正水準に近づく見通し。



製品在庫適正水準比DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	2022/1~3	2022/4~6
プラスチック	21	17
繊維品	20	7
紙・パルプ	15	15
その他	12	16
化学品	11	0
電気機械	11	6
木材・木製品	10	30
飲・食料品	8	3
一般機械	2	5
金属製品	0	▲ 3
鉄鋼・非鉄	▲ 4	▲ 8
輸送用機械	▲ 6	▲ 3
精密機械	▲ 8	▲ 4
窯業・土石	▲ 15	▲ 20

(2) 非製造業

- 前年比増減 DI 値をみると、今期は▲10 と前期比 2 ポイント低下した。来期は▲5 と今期を 5 ポイント上回る見通し。
- 適正水準比 DI 値をみると、今期は 1 と前期比 4 ポイント低下した。来期は 1 と今期と同水準となる見通し。20/4-6 月期以降、需要縮小に伴い在庫量は減少が続く。先行き 22/4-6 月期にかけて売上回復を見通すものの、製造業に比べて需要回復が遅れる中、在庫水準は適正水準に近づく見通し。

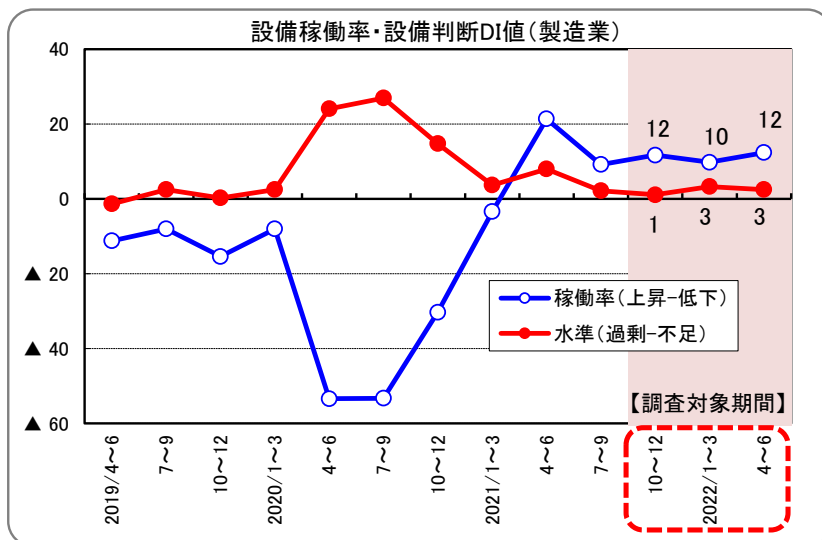


商品在庫適正水準比DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	2022/1~3	2022/4~6
卸売	7	9
小売	▲ 7	▲ 8

4-6 設備稼働率・設備判断 DI 値

(1) 製造業

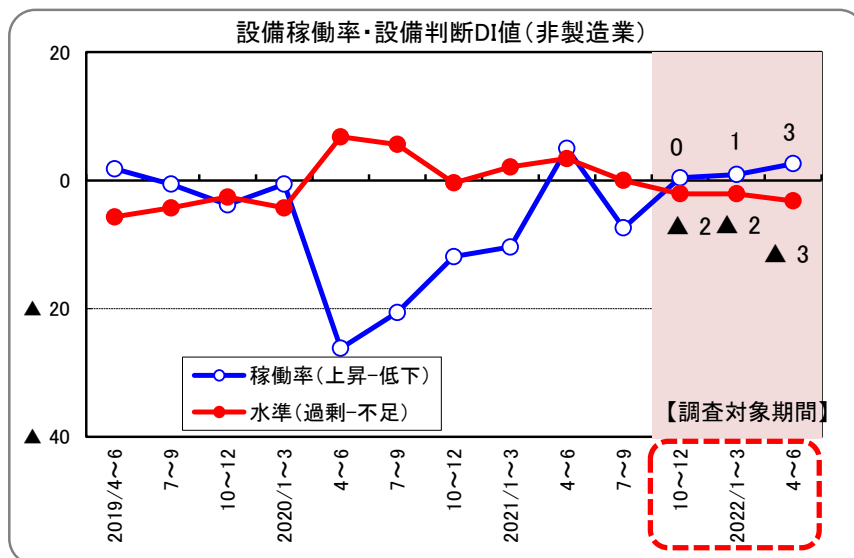
- 設備稼働率 DI 値をみると、今期は 10 と前期比 2 ポイント低下した。来期は 12 と今期を 2 ポイント上回る見通し。
- 設備判断(適正水準比) DI 値(設備過剰-不足企業割合)をみると、今期は 3 と前期比 2 ポイント上昇した。来期は 3 と今期と同水準となる見通し。



生産設備判断(適正水準比) DI 値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	2022/1~3	2022/4~6
輸送用機械	25	19
化学品	11	0
電気機械	8	8
紙・パルプ	8	8
その他	8	4
金属製品	5	5
プラスチック	4	0
繊維品	0	0
木材・木製品	0	0
鉄鋼・非鉄	0	▲ 4
飲・食料品	▲ 3	3
精密機械	▲ 4	▲ 8
一般機械	▲ 7	0
窯業・土石	▲ 10	▲ 14

(2) 非製造業

- 設備稼働率 DI 値をみると、今期は 1 と前期比 1 ポイント上昇した。来期は 3 と今期を 2 ポイント上回る見通し。
- 設備判断(適正水準比) DI 値をみると、今期は ▲2 と前期と同水準となった。来期は ▲3 と今期を 1 ポイント下回る見通し。

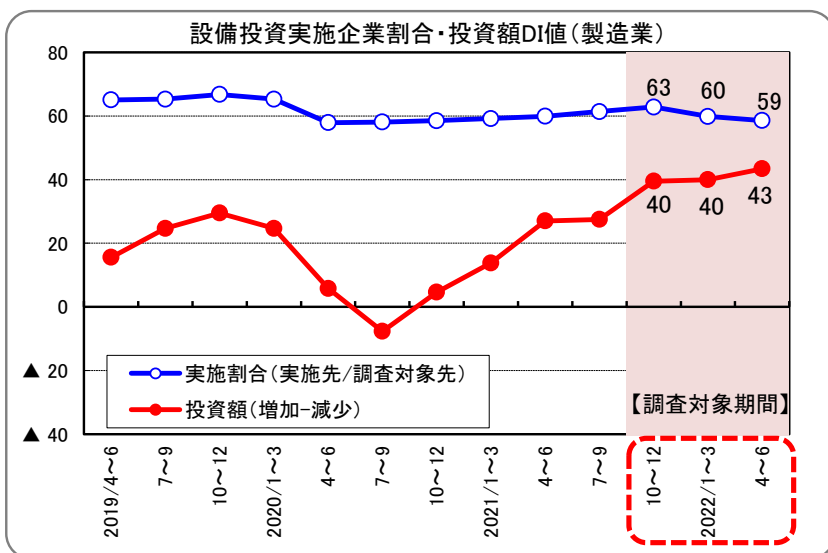


営業設備判断(適正水準比) DI 値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	2022/1~3	2022/4~6
運輸	4	▲ 4
サービス	1	▲ 2
卸売	▲ 1	0
小売	▲ 4	▲ 5
建設	▲ 11	▲ 5

4-7 設備投資DI値

(1) 製造業

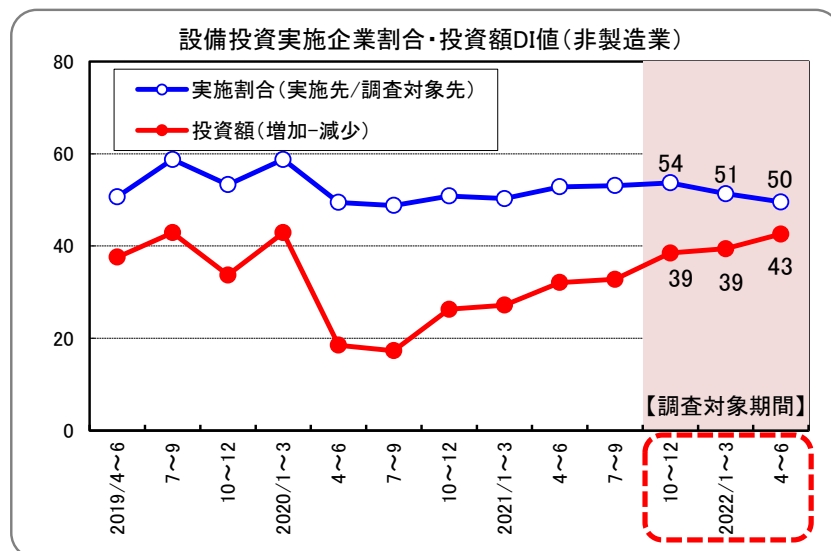
- 実施企業割合をみると、今期は60%と前期比3ポイント低下した。来期は59%と今期を1ポイント下回る見通し。
- 投資額DI値をみると、今期は40と前期と同水準となった。来期は43と今期を3ポイント上回る見通し。業種別にみると、「化学」(今期▲14→来期40)や「電気機械」(今期47→来期83)などの業種を中心に、投資額が増加する見通し。



設備投資額(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 2022/1~3	来期 2022/4~6
木材・木製品	100	33
その他	80	40
精密機械	73	69
一般機械	64	64
プラスチック	56	56
繊維品	50	25
輸送用機械	47	42
電気機械	47	83
鉄鋼・非鉄	46	44
金属製品	42	11
窯業・土石	33	33
飲・食料品	▲4	32
化学品	▲14	40
紙・パルプ	▲25	20

(2) 非製造業

- 実施企業割合をみると、今期は51%と前期比3ポイント低下した。来期は50%と今期を1ポイント下回る見通し。
- 投資額DI値をみると、今期は39と前期と同水準となった。来期は43と今期を4ポイント上回る見通し。業種別にみると、「運輸」(今期13→来期31)などの業種で投資額が増加する見通し。

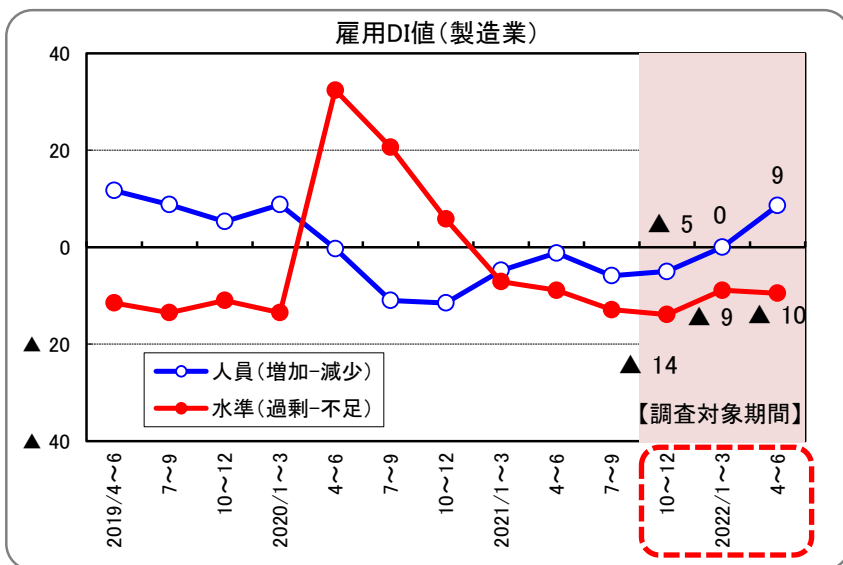


設備投資額(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 2022/1~3	来期 2022/4~6
建設	52	35
卸売	52	44
サービス	46	48
小売	35	50
運輸	13	31

4-8 雇用人員 DI 値

(1) 製造業

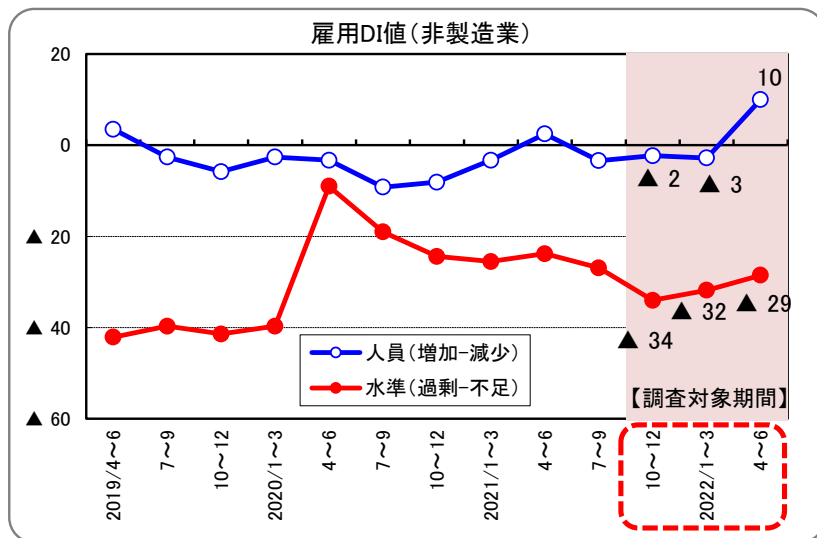
- 前年比増減 DI 値をみると、今期は 0 と前期比 5 ポイント上昇した。来期は 9 と今期を 9 ポイント上回る見通し。
- 適性水準比 DI 値(雇用過剰-不足企業割合)をみると、今期は▲9 と前期比 5 ポイント上昇した。来期は▲10 と今期を 1 ポイント下回る見通し。業種別にみると、供給制約が緩和に向かう期待感から「輸送用機械」(今期 6→来期▲3)などの業種で人手不足感が強まる見通し。



雇用人員適正水準比 DI 値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 2022/1~3	来 期 2022/4~6
輸送用機械	6	▲3
その他	4	▲15
金属製品	0	3
一般機械	▲5	▲3
電気機械	▲5	▲8
繊維品	▲6	▲19
木材・木製品	▲10	0
化学品	▲11	0
精密機械	▲13	▲17
プラスチック	▲17	▲21
飲・食料品	▲18	▲8
窯業・土石	▲19	▲14
紙・パルプ	▲23	▲39
鉄鋼・非鉄	▲27	▲12

(2) 非製造業

- 前年比増減 DI 値をみると、今期は▲3 と前期比 1 ポイント低下した。来期は 10 と今期を 13 ポイント上回る見通し。
- 適正水準比 DI 値をみると、今期は▲32 と前期比 2 ポイント上昇した。来期は▲29 と今期を 3 ポイント上回る見通し。業種別にみると、「サービス」を除く 4 業種は人手不足感が弱まるものの、全ての業種で DI 値はマイナスとなっており、依然として人手不足感が強いと感じている企業が多い見通し。

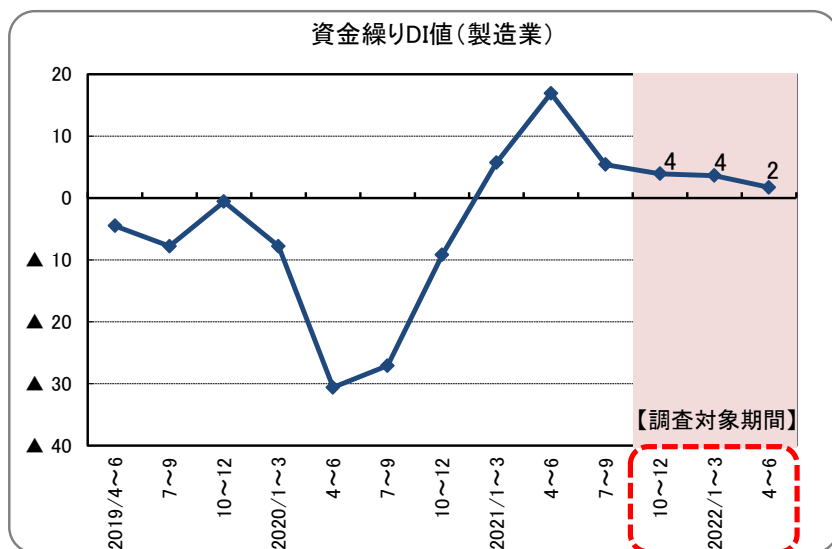


雇用人員適正水準比 DI 値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 2022/1~3	来 期 2022/4~6
卸売	▲16	▲13
小売	▲22	▲21
サービス	▲31	▲32
運輸	▲44	▲42
建設	▲48	▲36

4-9 資金繰りDI値

(1) 製造業

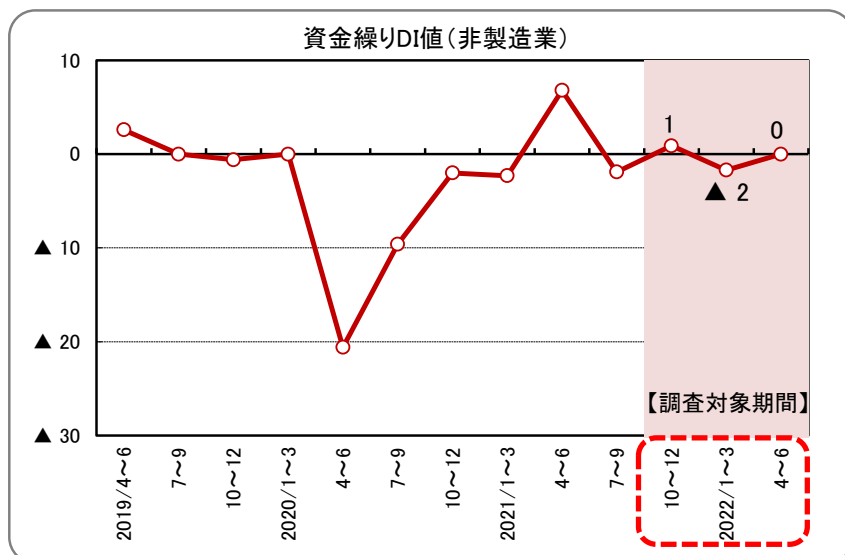
- 資金繰りDI値(好転-悪化)をみると、今期は4と前期と同水準となった。来期は2と今期を2ポイント下回る見通し。
- 業種別にみると、「木材・木製品」(今期▲30→来期▲30)や「精密機械」(今期▲4→来期▲13)などの業種で資金繰りが悪化する見通し。仕入価格が高騰し、企業収益の下振れ懸念が高まる中、先行きを注視する必要がある。



資金繰りDI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	2022/1~3	2022/4~6
紙・パルプ	39	23
プラスチック	21	17
その他	19	8
繊維品	13	6
一般機械	7	▲2
飲・食料品	3	5
化学品	0	11
鉄鋼・非鉄	0	0
金属製品	0	▲3
電気機械	▲3	3
精密機械	▲4	▲13
窯業・土石	▲5	▲5
輸送用機械	▲6	3
木材・木製品	▲30	▲30

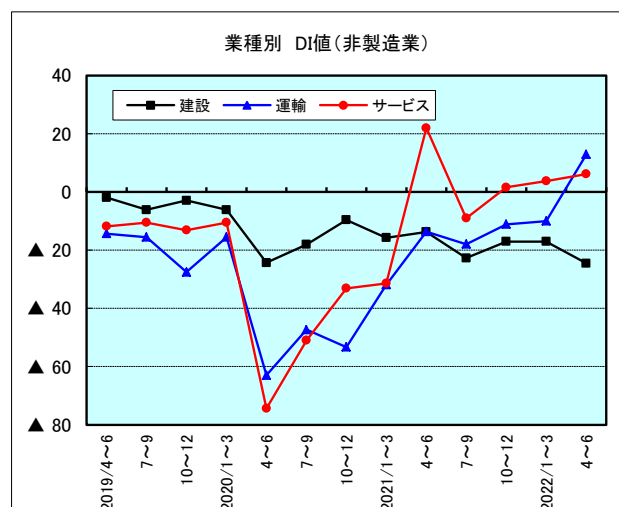
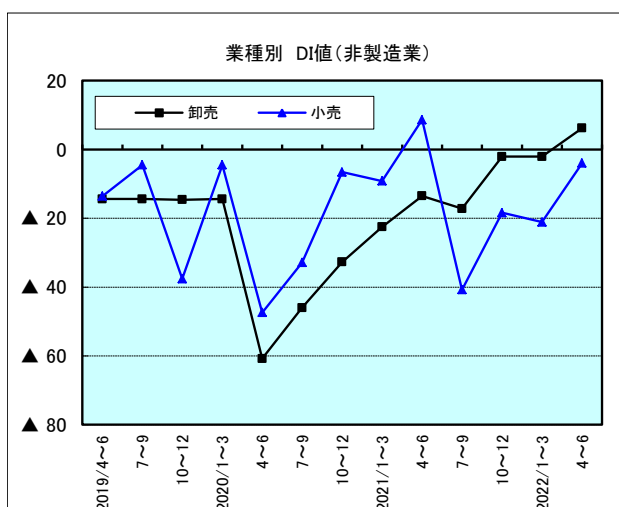
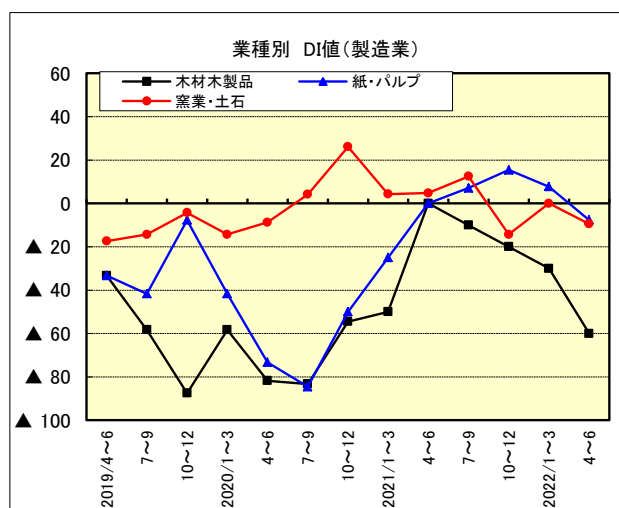
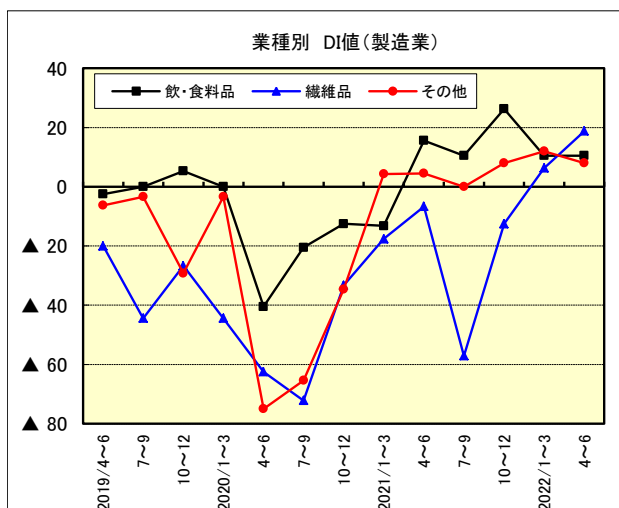
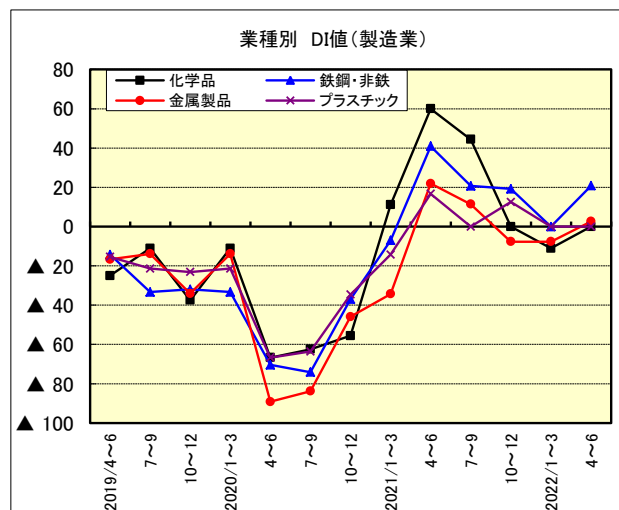
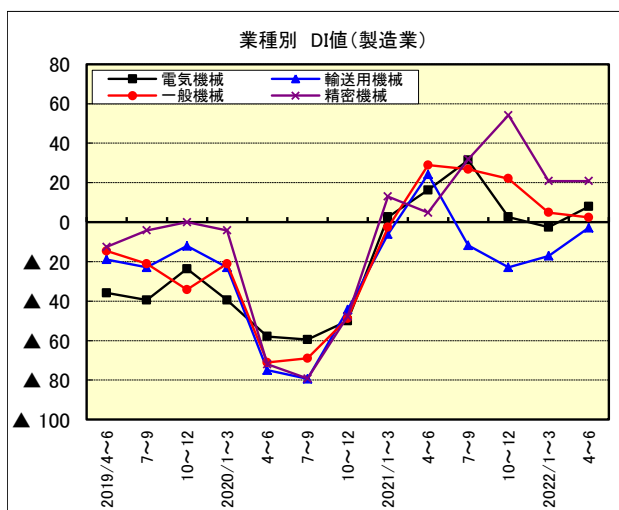
(2) 非製造業

- 資金繰りDI値をみると、今期は▲2と前期比3ポイント低下した。来期は0と今期を2ポイント上回る見通し。
- 業種別にみると、「建設」(今期▲7→来期▲9)で資金繰りが悪化する見通し。コロナ禍が長期化する中、先行きは予断を許さない状況が続く見通し。



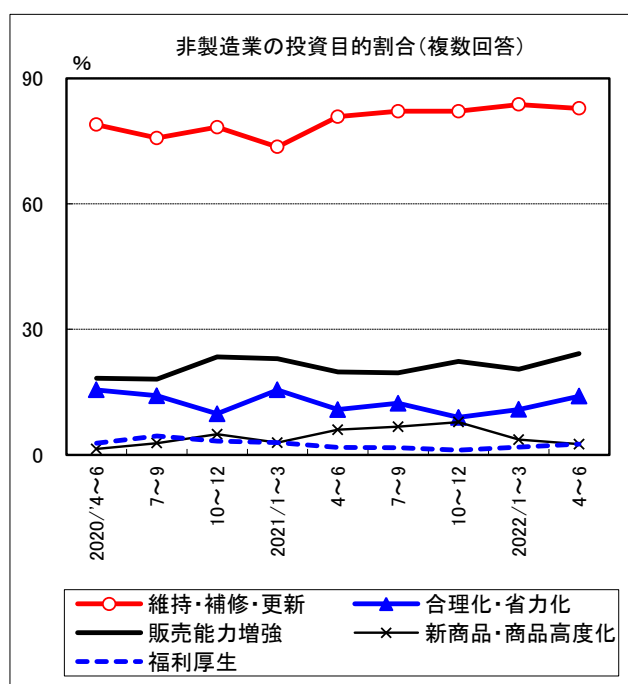
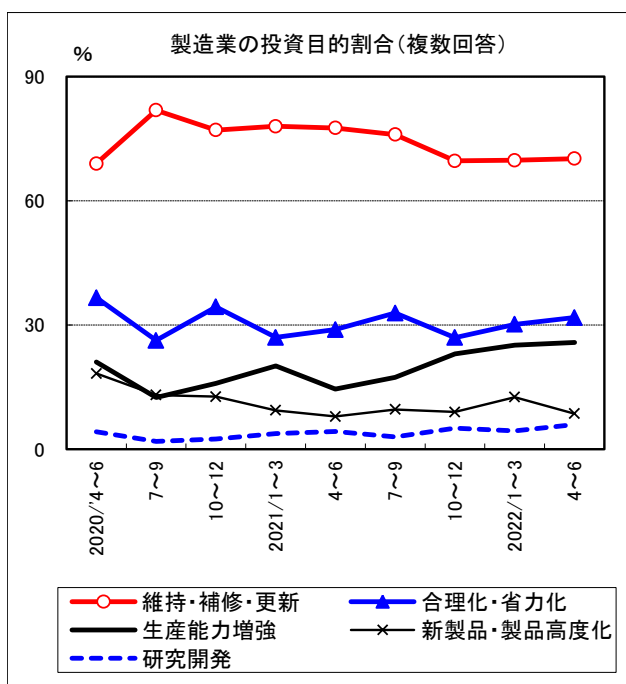
資金繰りDI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	2022/1~3	2022/4~6
サービス	4	4
卸売	2	3
小売	▲4	▲1
運輸	▲7	▲1
建設	▲7	▲9

4-10 業種別の業況判断 DI 値

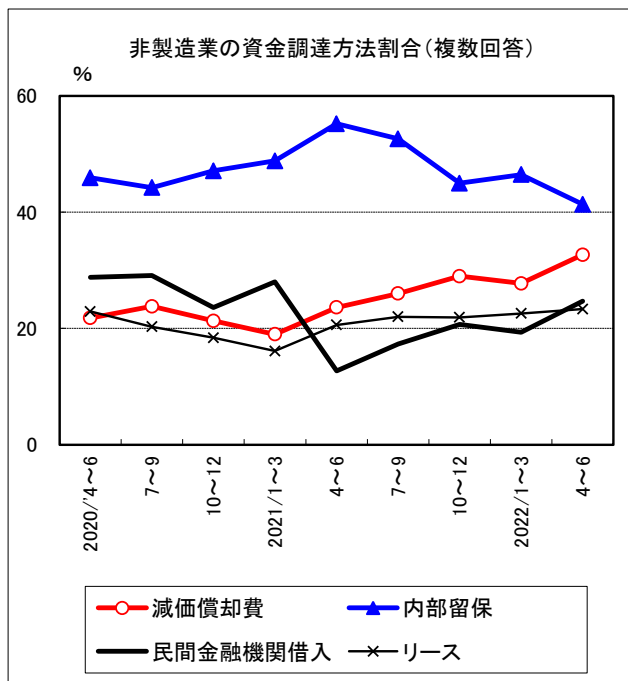
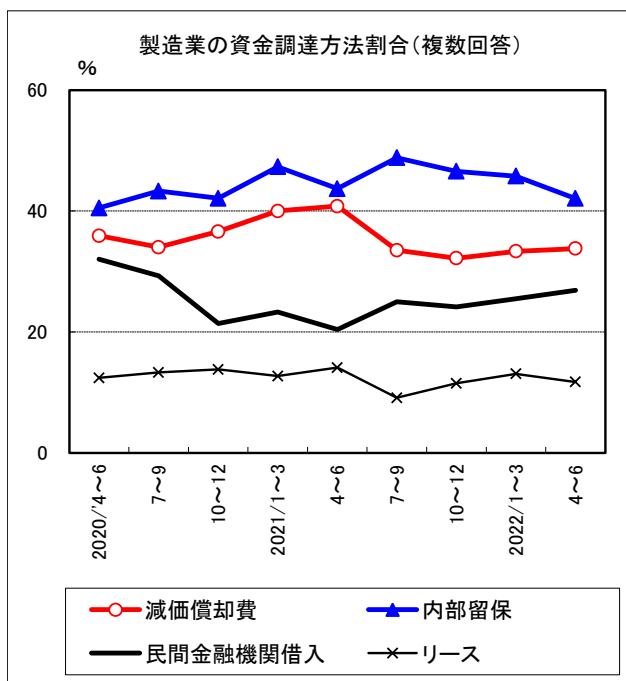


5. 資料編

■投資目的割合

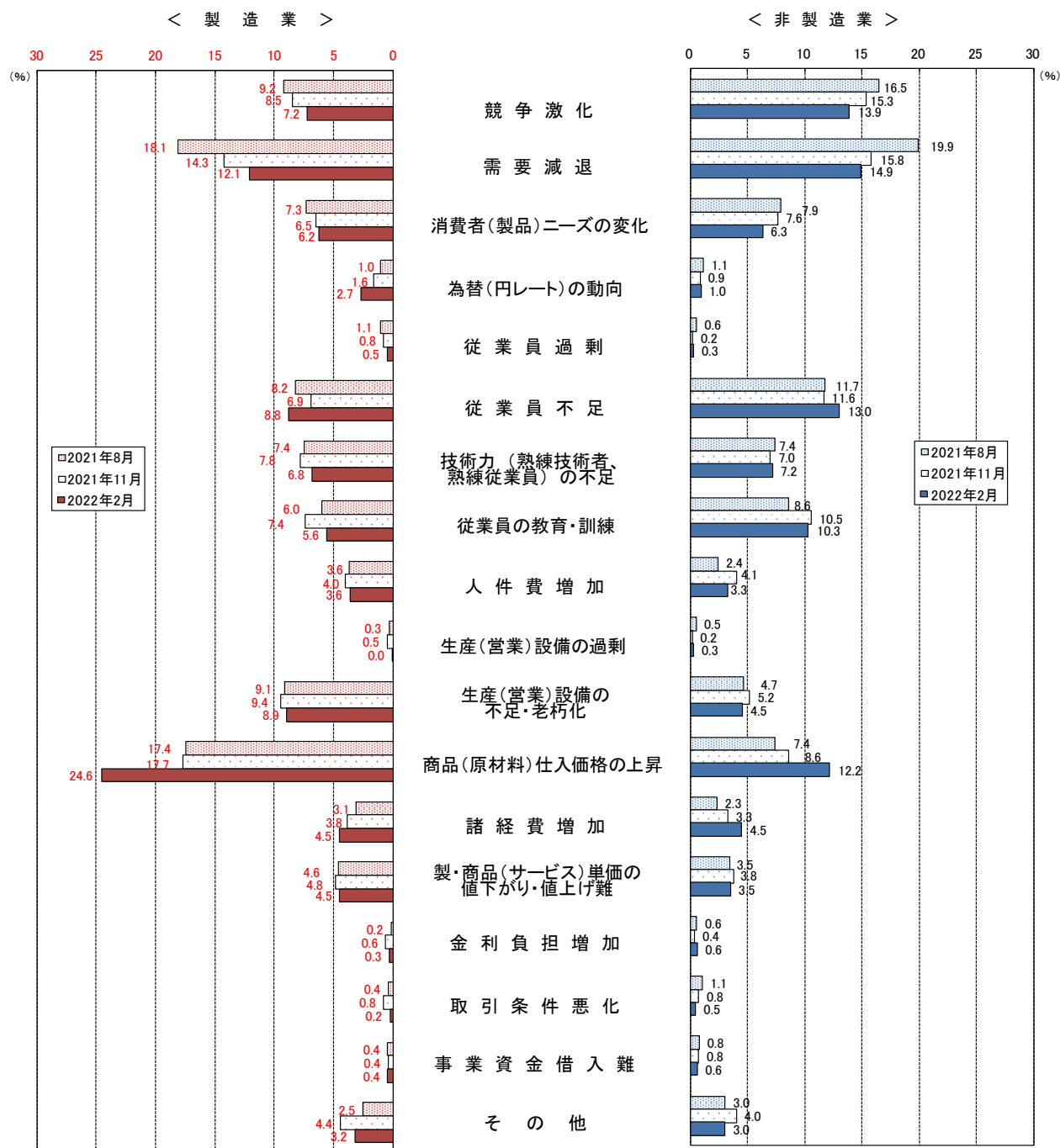


■資金調達方法



■経営上の問題点

経営上の問題点（複数回答）



(注)この調査項目については、回答企業に経営上の問題点として重要度の高い順に3つ以内選んでもらい、1位となった問題点には3点、2位には2点、3位には1点を与え、総得点に占める比率を算出した。

業 況 判 断 D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			大 企 業			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6
製 造 業	8	1	4	13	7	7	7	▲ 1	3
飲・食料品	26	11	11	38	13	▲ 13	23	10	17
繊 維 品	▲ 13	6	19	0	0	0	▲ 13	6	19
木材・木製品	▲ 20	▲ 30	▲ 60	0	0	0	▲ 20	▲ 30	▲ 60
紙・パルプ	15	8	▲ 8	▲ 33	▲ 67	▲ 33	30	30	0
化 学 品	0	▲ 11	0	100	100	0	▲ 13	▲ 25	0
プラスチック	13	0	0	0	▲ 25	▲ 25	15	5	5
窯業・土石	▲ 14	0	▲ 10	▲ 50	100	0	▲ 11	▲ 11	▲ 11
鉄鋼・非鉄	19	0	21	0	0	25	23	0	20
金属製品	▲ 8	▲ 8	3	▲ 20	▲ 40	0	▲ 6	▲ 3	3
一般機械	22	5	2	60	20	20	17	3	0
電気機械	3	▲ 3	8	▲ 40	▲ 40	0	9	3	9
輸送用機械	▲ 23	▲ 17	▲ 3	▲ 29	14	43	▲ 21	▲ 25	▲ 14
精密機械	54	21	21	63	38	0	50	13	31
そ の 他	8	12	8	100	100	100	0	4	0
非 製 造 業	▲ 8	▲ 8	▲ 1	▲ 1	1	9	▲ 11	▲ 12	▲ 5
建 設	▲ 17	▲ 17	▲ 25	0	0	▲ 20	▲ 18	▲ 18	▲ 25
卸 売	▲ 2	▲ 2	6	0	0	22	▲ 3	▲ 3	1
小 売	▲ 18	▲ 21	▲ 4	▲ 15	▲ 20	0	▲ 29	▲ 24	▲ 18
運 輸	▲ 11	▲ 10	13	15	0	17	▲ 17	▲ 12	12
サ ー ビ ス	2	4	6	10	28	16	▲ 4	▲ 11	0

生 産 ・ 売 上 D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			大 企 業			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6
製 造 業	17	13	17	13	15	19	17	12	16
飲・食料品	32	16	43	13	0	38	37	20	45
繊 維 品	19	25	19	0	0	0	19	25	19
木材・木製品	20	0	▲ 10	0	0	0	20	0	▲ 10
紙・パルプ	23	23	8	▲ 67	▲ 100	▲ 67	50	60	30
化 学 品	22	22	33	100	100	100	13	13	25
プラスチック	17	8	17	25	▲ 50	▲ 25	15	20	25
窯業・土石	▲ 14	0	▲ 10	50	50	0	▲ 21	▲ 5	▲ 11
鉄鋼・非鉄	31	15	31	25	0	25	32	18	32
金属製品	0	▲ 3	11	0	0	20	0	▲ 3	9
一般機械	51	29	17	80	40	20	47	28	17
電気機械	0	16	13	▲ 20	60	20	3	9	12
輸送用機械	▲ 11	▲ 14	11	▲ 57	14	57	0	▲ 21	0
精密機械	42	29	25	50	50	0	38	19	38
そ の 他	8	19	8	50	50	50	4	17	4
非 製 造 業	0	3	8	3	10	19	▲ 2	0	3
建 設	▲ 17	▲ 7	▲ 24	20	0	▲ 40	▲ 19	▲ 8	▲ 23
卸 売	16	11	18	22	30	52	14	5	7
小 売	▲ 22	▲ 9	7	▲ 22	▲ 13	7	▲ 24	6	6
運 輸	13	8	24	23	15	8	10	7	27
サ ー ビ ス	6	10	16	18	28	28	▲ 1	▲ 1	9

経 常 利 益 D I 値

年 月 業 種	前年比増減			水準（黒字、赤字）		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6
製 造 業	3	0	0	17	16	16
大 企 業	0	▲ 8	▲ 9	24	30	28
中小企業	3	1	2	16	14	14
飲・食料品	16	16	8	42	18	24
織 維 品	▲ 13	6	6	▲ 25	▲ 19	0
木材・木製品	10	0	▲ 40	▲ 10	▲ 10	▲ 20
紙・パルプ	15	8	▲ 8	31	15	8
化 学 品	22	0	11	22	22	22
プラスチック	8	▲ 8	▲ 8	29	33	38
窯業・土石	▲ 33	▲ 38	▲ 10	19	29	14
鉄鋼・非鉄	15	15	8	31	39	15
金属製品	▲ 31	▲ 23	▲ 15	3	5	15
一般機械	32	2	▲ 5	20	10	▲ 5
電気機械	▲ 5	▲ 8	3	13	21	18
輸送用機械	▲ 17	▲ 3	8	▲ 19	▲ 3	14
精密機械	38	30	13	52	61	61
そ の 他	0	8	16	23	4	8
非 製 造 業	▲ 6	▲ 9	▲ 4	16	13	16
大 企 業	5	4	10	22	15	26
中小企業	▲ 11	▲ 16	▲ 11	14	11	11
建 設	▲ 26	▲ 26	▲ 24	12	12	5
卸 売	8	1	2	29	28	25
小 売	▲ 21	▲ 18	▲ 1	0	4	16
運 輸	▲ 10	▲ 19	▲ 8	14	3	18
サ ー ビ ス	8	6	5	21	12	15

仕 入・販 売 価 格 D I 値

年 月 業 種	仕入価格（前年比）			販売価格（前年比）		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6
製 造 業	79	81	79	20	26	31
大 企 業	83	87	82	28	28	28
中小企業	78	80	79	18	26	31
飲・食料品	76	76	76	29	40	45
織 維 品	56	56	50	19	25	38
木材・木製品	100	100	100	30	50	50
紙・パルプ	31	46	69	0	15	31
化 学 品	89	89	89	67	78	78
プラスチック	71	79	67	13	21	17
窯業・土石	86	81	91	29	24	55
鉄鋼・非鉄	96	100	85	48	48	42
金属製品	92	95	87	26	26	29
一般機械	78	81	76	5	17	22
電気機械	61	66	61	18	26	21
輸送用機械	83	83	86	25	25	36
精密機械	92	92	96	▲ 4	0	8
そ の 他	80	85	85	0	12	8
非 製 造 業	64	63	62	17	21	22
大 企 業	56	55	52	20	22	18
中小企業	68	67	67	15	20	24
建 設	80	79	78	6	13	12
卸 売	55	62	64	33	44	48
小 売	52	51	46	25	24	25
運 輸	89	83	80	13	10	15
サ ー ビ ス	52	49	49	10	13	12

製・商 品 在 庫 D I 値

年 月 業 種	前年比増減（前年比）			適正水準比		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6
製 造 業	4	5	1	8	4	3
大 企 業	15	13	9	13	7	7
中小企業	2	4	0	8	4	2
飲・食料品	▲ 11	5	▲ 8	0	8	3
織 維 品	▲ 13	▲ 7	▲ 7	13	20	7
木材・木製品	20	10	20	20	10	30
紙・パルプ	▲ 23	▲ 31	▲ 15	39	15	15
化 学 品	22	22	11	11	11	0
プラスチック	29	17	8	38	21	17
窯業・土石	▲ 20	▲ 5	▲ 10	▲ 10	▲ 15	▲ 20
鉄鋼・非鉄	19	4	▲ 4	8	▲ 4	▲ 8
金属製品	8	5	3	5	0	▲ 3
一般機械	20	20	10	5	2	5
電気機械	0	11	11	6	11	6
輸送用機械	6	▲ 3	6	3	▲ 6	▲ 3
精密機械	▲ 13	0	▲ 13	▲ 4	▲ 8	▲ 4
そ の 他	0	4	4	20	12	16
非 製 造 業	▲ 8	▲ 10	▲ 5	5	1	1
大 企 業	▲ 11	▲ 18	▲ 6	1	▲ 6	▲ 6
中小企業	▲ 5	▲ 2	▲ 3	9	8	8
卸 売	▲ 3	▲ 4	▲ 4	13	7	9
小 売	▲ 13	▲ 16	▲ 5	▲ 4	▲ 7	▲ 8

設 備 稼 働 率・設 備 判 断 D I 値

年 月 業 種	稼働率（前年比）			生産・営業設備判断（適正水準比）		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6
製 造 業	12	10	12	1	3	3
大 企 業	19	20	20	7	4	2
中小企業	11	8	11	0	3	3
飲・食料品	29	13	21	▲ 13	▲ 3	3
織 維 品	6	19	13	0	0	0
木材・木製品	0	▲ 10	▲ 40	▲ 20	0	0
紙・パルプ	31	23	8	0	8	8
化 学 品	▲ 11	▲ 11	11	11	11	0
プラスチック	17	8	4	0	4	0
窯業・土石	10	10	14	▲ 5	▲ 10	▲ 14
鉄鋼・非鉄	39	27	32	▲ 4	0	▲ 4
金属製品	▲ 5	8	18	8	5	5
一般機械	32	22	22	▲ 7	▲ 7	0
電気機械	8	5	3	11	8	8
輸送用機械	▲ 31	▲ 17	0	36	25	19
精密機械	38	21	25	▲ 13	▲ 4	▲ 8
そ の 他	▲ 4	8	4	▲ 8	8	4
非 製 造 業	0	1	3	▲ 2	▲ 2	▲ 3
大 企 業	7	9	9	▲ 2	▲ 2	▲ 5
中小企業	▲ 3	▲ 3	▲ 1	▲ 2	▲ 2	▲ 3
建 設	0	0	▲ 12	▲ 9	▲ 11	▲ 5
卸 売	5	5	9	1	▲ 1	0
小 売	▲ 4	▲ 3	▲ 3	▲ 4	▲ 4	▲ 5
運 輸	6	0	13	▲ 1	4	▲ 4
サ ー ビ ス	▲ 3	1	5	1	1	▲ 2

設 備 投 資 D I 値

年 月 業 種	実施企業割合 (%)			投資額 (前年比)		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6
製 造 業	63	60	59	40	40	43
大 企 業	96	98	98	26	32	33
中小企業	56	52	51	44	43	48
飲・食料品	79	79	76	17	▲ 4	32
繊 維 品	42	36	43	25	50	25
木材・木製品	33	13	38	100	100	33
紙・パルプ	70	57	71	▲ 14	▲ 25	20
化 学 品	100	88	83	▲ 33	▲ 14	40
プラスチック	63	60	56	30	56	56
窯業・土石	87	64	69	62	33	33
鉄鋼・非鉄	62	62	53	23	46	44
金属製品	69	71	68	55	42	11
一般機械	52	52	54	44	64	64
電気機械	49	55	41	60	47	83
輸送用機械	65	61	61	40	47	42
精密機械	80	58	62	44	73	69
そ の 他	45	55	52	89	80	40
非 製 造 業	54	51	50	39	39	43
大 企 業	63	64	63	26	40	35
中小企業	49	45	43	46	39	48
建 設	44	47	35	40	52	35
卸 売	48	44	39	41	52	44
小 売	51	53	54	32	35	50
運 輸	74	63	67	32	13	31
サ ー ビ ス	55	52	54	44	46	48

雇 用 人 員 D I 値

年 月 業 種	前年比増減			適正水準比		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6	2021/10～12	2022/1～3	2022/4～6
製 造 業	▲ 5	0	9	▲ 14	▲ 9	▲ 10
大 企 業	9	15	19	▲ 19	▲ 13	▲ 6
中小企業	▲ 8	▲ 3	7	▲ 13	▲ 8	▲ 10
飲・食料品	▲ 11	▲ 13	13	▲ 34	▲ 18	▲ 8
繊 維 品	▲ 25	▲ 25	▲ 13	6	▲ 6	▲ 19
木材・木製品	▲ 10	▲ 10	0	▲ 20	▲ 10	0
紙・パルプ	8	23	8	▲ 23	▲ 23	▲ 39
化 学 品	11	11	22	▲ 22	▲ 11	0
プラスチック	8	0	8	▲ 21	▲ 17	▲ 21
窯業・土石	14	14	33	▲ 29	▲ 19	▲ 14
鉄鋼・非鉄	▲ 12	8	4	▲ 31	▲ 27	▲ 12
金属製品	8	8	13	3	0	3
一般機械	0	2	12	▲ 10	▲ 5	▲ 3
電気機械	▲ 3	▲ 5	0	▲ 13	▲ 5	▲ 8
輸送用機械	▲ 31	▲ 11	8	14	6	▲ 3
精密機械	8	21	21	▲ 21	▲ 13	▲ 17
そ の 他	▲ 24	▲ 12	▲ 12	▲ 15	4	▲ 15
非 製 造 業	▲ 2	▲ 3	10	▲ 34	▲ 32	▲ 29
大 企 業	▲ 1	▲ 1	12	▲ 38	▲ 31	▲ 30
中小企業	▲ 3	▲ 4	9	▲ 32	▲ 33	▲ 28
建 設	2	0	10	▲ 46	▲ 48	▲ 36
卸 売	2	▲ 3	12	▲ 13	▲ 16	▲ 13
小 売	▲ 5	0	8	▲ 29	▲ 22	▲ 21
運 輸	▲ 11	▲ 8	6	▲ 47	▲ 44	▲ 42
サ ー ビ ス	▲ 2	▲ 3	12	▲ 37	▲ 31	▲ 32

人 件 費 D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			大 企 業			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10~12	2022/1~3	2022/4~6	2021/10~12	2022/1~3	2022/4~6	2021/10~12	2022/1~3	2022/4~6
製 造 業	37	40	44	33	39	39	37	40	45
飲・食料品	66	63	61	50	63	63	70	63	60
繊 維 品	19	25	31	0	0	0	19	25	31
木材・木製品	40	50	40	0	0	0	40	50	40
紙・パルプ	23	39	23	▲ 33	▲ 33	▲ 33	40	60	40
化 学 品	56	56	56	100	100	0	50	50	63
プラスチック	46	33	29	25	▲ 25	▲ 50	50	45	45
窯業・土石	29	29	38	100	100	100	21	21	32
鉄鋼・非鉄	39	50	42	0	25	25	46	55	46
金属製品	23	28	46	0	0	20	27	32	50
一般機械	49	56	51	80	80	80	44	53	47
電気機械	47	45	58	60	60	60	46	42	58
輸送用機械	6	20	37	▲ 29	14	43	14	21	36
精密機械	46	42	50	63	63	50	38	31	50
そ の 他	16	23	20	50	50	50	13	21	17
非 製 造 業	40	37	44	46	42	46	36	35	44
建 設	38	37	48	20	20	20	39	38	49
卸 売	30	28	36	39	39	48	27	24	32
小 売	41	38	41	41	36	39	41	47	47
運 輸	50	50	53	69	62	69	46	48	49
サ ー ビ ス	41	37	45	53	49	49	34	29	43

資 金 繰 り D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			大 企 業			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	2021/10~12	2022/1~3	2022/4~6	2021/10~12	2022/1~3	2022/4~6	2021/10~12	2022/1~3	2022/4~6
製 造 業	4	4	2	13	9	2	2	3	2
飲・食料品	5	3	5	0	▲ 13	▲ 13	7	7	10
繊 維 品	25	13	6	0	0	0	25	13	6
木材・木製品	▲ 40	▲ 30	▲ 30	0	0	0	▲ 40	▲ 30	▲ 30
紙・パルプ	39	39	23	0	0	0	50	50	30
化 学 品	11	0	11	0	0	0	13	0	13
プラスチック	25	21	17	25	0	▲ 25	25	25	25
窯業・土石	▲ 10	▲ 5	▲ 5	0	0	▲ 50	▲ 11	▲ 5	0
鉄鋼・非鉄	0	0	0	50	50	50	▲ 9	▲ 9	▲ 9
金属製品	▲ 3	0	▲ 3	20	20	20	▲ 6	▲ 3	▲ 6
一般機械	2	7	▲ 2	0	0	0	3	8	▲ 3
電気機械	3	▲ 3	3	▲ 20	20	20	6	▲ 6	0
輸送用機械	▲ 3	▲ 6	3	29	29	14	▲ 10	▲ 14	0
精密機械	8	▲ 4	▲ 13	0	▲ 13	▲ 13	13	0	▲ 13
そ の 他	0	19	8	100	50	0	▲ 9	17	9
非 製 造 業	1	▲ 2	0	7	8	7	▲ 2	▲ 6	▲ 4
建 設	3	▲ 7	▲ 9	0	▲ 20	20	3	▲ 7	▲ 10
卸 売	1	2	3	18	23	18	▲ 4	▲ 4	▲ 1
小 売	▲ 4	▲ 4	▲ 1	3	▲ 2	2	▲ 29	▲ 12	▲ 12
運 輸	▲ 7	▲ 7	▲ 1	0	▲ 8	▲ 15	▲ 9	▲ 7	2
サ ー ビ ス	6	4	4	10	20	14	4	▲ 6	▲ 3